

11月の進路懇談を終えて

1回目の進路懇談が終わりました。

「私が考えていたところは難しいって言われてん…」

「俺、どうしても〇〇高校に行きたいねん。行けるかなあ。先生、どうしたら成績上がるの?」

色々な質問や、話をしに来る人がたくさんいます。

今が、がんばりどきです！毎年3年生の皆さんのようすを見ると、意外に今ぐらいの時期が一番しんどそうだな、と思います。

いよいよ進路を決めなあかんのか…

自分にとって「いい学校」って、どこなんやろ??

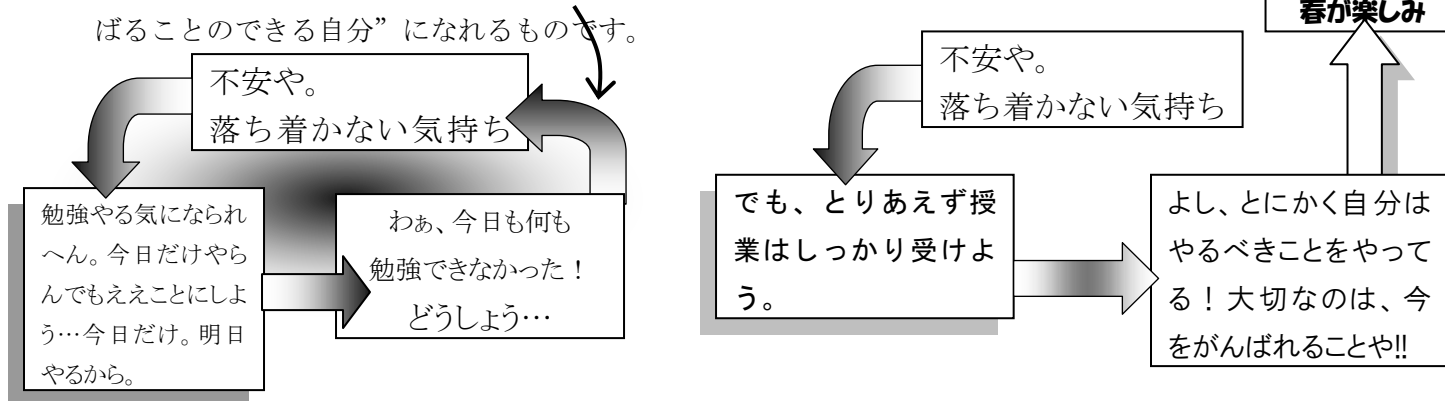
みんながんばってるなあ。ちゃんとがんばれてないのは、自分だけちゃうやろか?

色々な思いや不安がみんなの胸の中で渦巻いています。早く進路先を決めたくくなります。

「もう、誰かが『△△学校を受けたいいいよ。』って、決めてくれたら楽なのに。」と思ってしまう。

でもこれからの3年間、毎日かばんを持ってそこに通うのはあなたです。暑い日も寒い日も雨の日も。友達ができたりケンカもしたり、そこにはよいことも辛いことも楽しいことも、様々なできごとがあなたを待っています。また、残念ながら高校にはやめるという道があります。でも、「この学校は、あの時悩みながらも自分で選んで来たんや。」という思いがあなたを支えてくれるのです。

みんなしんどい。十三中だけではなく、大阪の、全国の中3生が不安を抱えながらも頑張っています。こんな悪循環に巻き込まれていませんか。ちょっとした気の持ちようで“がんばることのできる自分”になれるものです。



今の時期すべきことは

☆ 今のしんどさから目をそむけない。

実力テスト、期末テストと続きます。思うように学習が進まなかったら焦る気持ち^{あせ}はわかります。しかし、大切なのはまず目の前にきちんと取り組むことです。授業や日々の課題をコツコツとがんばっていくことが、結局は力を蓄^{たくわ}えることにつながっていきますし、「今、自分はがんばることができている。」という自覚^{じかく}があなた^{あなた}の一番のサポーター(°o°)ノとなります。

☆ 12月の懇談に備える

※この懇談で、私学について校内的には内定です。

①担任の先生と相談しながら、色々な学校について可能性を検討しましょう。一方的な思い込みで自分自身の進路選択の幅を自分で狭くしてしまっ^はいけません。

②11月の懇談で新たに検討することになった学校の、体験入学やオープンキャンパス、入試説明会などに参加しましょう(募集要項や願書ももらえます)。11月下旬から12月上旬にかけて、実施されるところが多いです。それができない場合、パンフレットや資料をきちんと見ておきましょう。

保護者の皆様へ

※大阪市奨学費の予約申込はなくなり、高校に進学後の手続きとなりました。内容は以下の通りです。

・入学資金 35,000 円以内、学習資金 72,000 円以内(年額)の給付型奨学金です。ただし、市民税非課税世帯(生活保護世帯除く)に属する生徒が申し込みの対象となります。

入学資金として、私学や公立の検定料も給付の対象となるので、申し込みを予定されているご家庭は、検定料振込の控えをなくさないようにしてください。

※交通遺児育英会 第2次募集受付中。申込は奨学金担当者まで